

# 千曲川ワインバレーに 恋するワイン会 in 上田

2018 1/22 (mon)

16:00~19:30

受付15:15~

サントミュージゼ(上田市交流文化芸術センター)

〒386-0025 長野県上田市天神三丁目 15-15

※飲食店関係者様大歓迎

**第1会場** 講演会 16:00~17:40

**学** 千曲川ワインバレー  
各ワイナリーの状況を学ぶ

○ 講演

マンズワイン(株)小諸ワイナリー 工場長

川俣 昌大 Masahiro Kawamata



○ワイナリープレゼンテーション

**[申込み]** 裏面の申込用紙に明記してFAXまたはメールをお願いします  
(※申込は平成30年1月10日(水)まで)

**[お支払]** 当日会場にてお支払いください  
(※キャンセルの場合は1週間前まで)

**[参加ワイナリー&ヴィンヤード]**

●上田市 シャトーメルシャン ●小諸市 マンズワイン小諸ワイナリー/中棚荘 ●千曲市 Wa Yawata/イルフェボー ●東御市 ヴィラデストワ  
ワイナリー/リュードヴァン/はすみふぁーむ/ドメーヌナカジマ/アルカンヴィーニュ/cave hatano/シクロヴィンヤード ●立科町 たてしなップル古  
屋ワイナリー ●長和町 オードリーファーム ●青木村 ファンキーシャトー ●坂城町 Vino della Gatta/坂城町振興公社

※当日出店ワイナリー・ヴィンヤードが変更になる場合があります

**[主催]** 千曲川ワインバレー-特区連絡協議会(会員:上田市/小諸市/千曲市/東御市/立科町/青木村/長和町/坂城町)

**[後援]** 上田地域振興局、日本政策金融公庫長野支店・小諸支店、関東信越国税局、信州ワインバレー構想推進協議会

お申し込み  
お問い合わせ

千曲川ワインバレー-特区連絡協議会事務局

〒389-0592 長野県東御市県281-2東御市産業経済部6次産業化推進室  
千曲川ワインバレーに恋するワイン会in上田実行委員会まで

☎ 0268・75・2016

FAX 0268・64・5881

✉ 6jika@city.tomi.nagano.jp

先着限定  
150名

**第2会場** 18:00~19:30  
**味** 千曲川ワインと  
地元食材のマリアージュ

会費 1,000円

ワインと地元食材を使ったオリジナル料理

※事前予約申込者に限ります。

※ワインの追加オーダーは受付にてチケットをお求めの上試飲できます。

千曲川ワインバレー東エリアのワイナリーが集結。ワインと地元食材のマリアージュで楽しめます。



FAX 送信先 0268・64・5881

第1会場「学ぶ」(16:00~17:40) (小ホール) 第2会場「味わう」(18:00~19:30) (大ホール) ホワイエ		○会場では専用グラスを貸し出します。 ○追加ワインは有料です。ご希望の方は受付にて別途チケットをお求めください。 ○地元食材の特別料理は予約者のみとなります。	
第1会場第2会場 合わせて	会費 1000円 (1000円分のチケット)	先着限定 150名	
お支払い方法		第2会場にて当日お支払いください	
現在のご住所			
氏名		性別	年齢
当日・前日の緊急連絡先電話番号		職業	

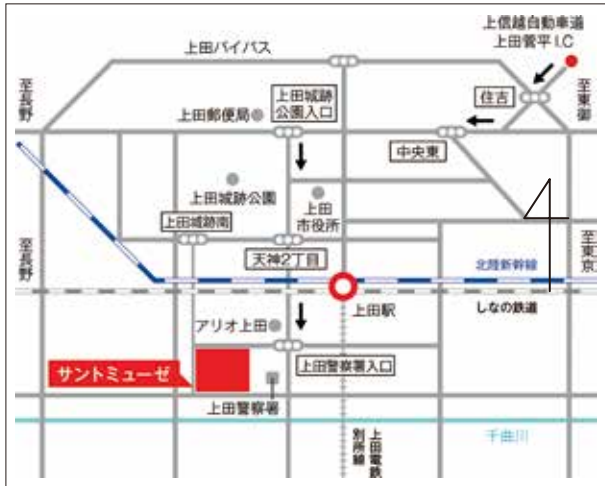
※20歳未満の方は参加お申込みできません。  
 ※メールの場合は必要事項を記載の上、6jika@city.tomi.nagano.jpまで送信してください。

<講演者プロフィール>

川俣 昌大 かわまた まさひろ

- 1973年08月 東京都生まれ
- 2002年03月 千葉大学大学院修了 博士(農学)果樹園芸学
- 2002年04月 マンズワイン株式会社入社
- 2002年09月 小諸ワイナリー勤務
- 2005年09月 国立高等農業学院(ENSA)モンペリエ校に留学
- 2015年02月 小諸ワイナリー工場長 現在に至る

案内図



ワインを召し上がる方は公共交通機関でお越しください。

会場

サントミュージゼ (上田市交流文化芸術センター)  
 長野県上田市天神三丁目15-15  
 上田駅から徒歩約7分

千曲川ワインバレー(東地区)特区とは

上田市、小諸市、千曲市、東御市、立科町、青木村、長和町、坂城町の全域において最低製造数量基準が緩和(ワインの場合6kLから2kLに緩和)され、マイクロワイナリー・ガレージワイナリーなど小さな規模からワイナリーを始めることができます。  
 千曲川中流域に位置する地域は、内陸性気候の特徴と風土を活かし、巨峰をはじめとするぶどう、リンゴ、アンズ等の果樹栽培が盛んな地域であり、個人経営によるワイナリーも増加傾向にある中、6次産業化による農業振興への関心が高まっています。8市町村が協力してワイン産業の更なる発展を目指し、ワインを機軸とした地域振興と、広域的ワインツーリズムによる交流人口の増加を図ることを目的としています。

